



3月1日(日)～7日(土) 春季全国火災予防運動

「もういいかい 火を消すまでは まあだよ」
(平成26年度全国統一防火標語)

住宅防火「いのちを守る 7つのポイント」

【3つの習慣】 ▶寝たばこは、絶対やめる
▶ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する ▶ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

【4つの対策】 ▶逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する ▶寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する ▶火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する ▶お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる



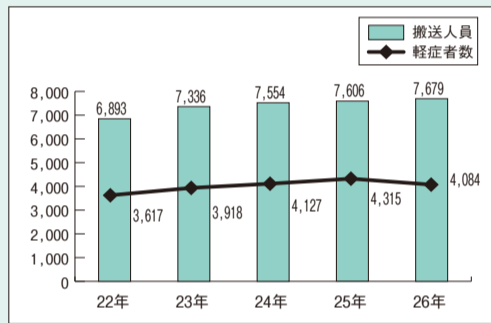
救急車の適正利用にご協力を

■八千代市の救急出動の現状

26年の救急車の出動件数は8,652件、搬送人員7,679人と過去最高を記録しました。

また、搬送された人の半数以上が軽症と診断され、その中には救急車を利用する必要がなかった人もいます。

●搬送された人数と軽症者の人数



■本当に救急車が必要ですか？

症状が軽いにもかかわらず、「交通手段がない」、「どこの病院に行けばよいかわからない」、「救急車は無料だから」、「便利だから」などの理由で救急車を呼ぶ人がいます。また、定期的な通院などでタクシー代わりに救急車を利用する人がいます。いざというときの皆さん自身の安心のため、本当に救急車が必要か、もう一度考えてみましょう。

ただし、傷病者を急いで病院に連れて行った方が良い場合は、迷わず119番に通報し、救急車を要請してください。

(消防本部 警防課 ☎459-7804)

なくそう子ども虐待

さりげない行動が子育てをする親の心の支えに



核家族世帯が増え、ご近所のネットワークが弱まっているなか、周囲に不安や悩みを相談できず、孤独を感じながら子育てをしている人が増えています。こうした子育て中の親のストレスや孤立感が子ども虐待につながることも。地域全体で子育てを見守り、支えていくことが大切です。

ためらわないで、できる範囲で手助けを

子育て中の親にとって、周囲の人たちの手助けは何よりありがたいものです。では、私たちにできることはどのようなものがあるのでしょうか。昨年12月1日号の特集で募集した、「子育ての「見守り・声かけ」体験談」に寄せられたものから、3つ紹介します。

4歳と5歳の子がいます。たくさん悩み、孤独に押しつぶされそうになりますが、さまざまな人に支えられながら子育てをしています。子育て中の母親や父親を見かけたら、自分が困ったときのことを思い出し、積極的に声を掛けたり、ほほ笑んだりしています。それがきっかけで、初対面でもたわいもない話ができることも。人との触れ合いの中で少しずつ自分を癒しつつ、ほっとする温かみを感じられます。

私がまだ1才にならない娘を育てていた時の話です。バスに乗ろうと娘を抱え、荷物とベビーカーを持ち上げようとした時、後ろにいた40代位の女性がベビーカーを持ってくれたのです。しかも降りるまでずっと。目的地が同じで、降りる時もベビーカーを持ってくれました。「ありがとうございました」と私がお礼を言い終わる前に、女性は去ってしまいました。「かっこいいなあ。私も困っている人に自然に手を差し伸べられる人になりたいなあ」と思いました。



電車内で赤ちゃんがぐずっていた時のことです。高校生の女の子3人組が、いないいないばあをしたり、グーチョコキパーをしたりと、赤ちゃんをあやしはじめたのです。赤ちゃんが飽きてくると、今度はバッグからビニール袋を出して、カシャカシャと音をさせ、赤ちゃんの興味を引いていました。車内にいる大人たちも、その光景に顔を和ませていました。「最近の若い子たちもやるなあ」と感心しつつ、自分もがんばらなければと思いました。

子ども虐待防止については、法の整備など、行政や専門機関によりさまざまな取組が行われています。しかし、それだけで解決できることではありません。こうした周りの人々のさりげない手助けが、子育て中の親の支えとなり、虐待を未然に防ぐことにつながります。

お問い合わせは
子ども相談センター ☎484-2954へ

募集
自転車保管場所での料金収納、管理事務、電話来客対応などの業務を行う管理・収納員(臨時的任用職員)を募集します。

▼募集人数 1人 ▼勤務場所 萱田自転車保管場所(萱田町674-14)

▼任期 5月1日(金)から10月31日(土)まで。更新あり ▼勤務日 月曜日から土曜日までのうち週3日程度。1日4時間。午前10時から午後2時、午後2時から6時の2シフト制 ▼給与 時給850円。

社会保険・雇用保険なし。労災あり ▼通勤手当 交通用具使用者で2キロメートル以上の人は実費。上限は500円/日 ▼応募資格 心身ともに健康で放置自転車対策に関心を持っている人 ▼応募方法 ①「放置自転車について日頃から感じていること及び応募理由」を原稿用紙800字以内にとめたもの、②必要事項を記入し写真を貼付した市販の履歴書を、〒276-1850市役所生活安全課交通安全班へ郵送または持参。3月20日(金)午後5時締め切り(郵送の場合は当日消印有効) ▼選考方法 書類審査及び面接。面接は4月6日(月)から10日(金)までに実施。日時は応募締め切り後に通知 ▼その他 応募書類は返却しません。選考結果は応募者に文書で通知します。応募者の個人情報、保護・管理に十分留意し、自転車保管場所管理・収納員の選考以外に使用しません。提出書類に虚偽の記載が認められた場合は、採用後であっても採用を取り消す場合があります (生活安全課)



▲萱田自転車保管場所

萱田自転車保管場所の 管理・収納員(臨時任用職員)

3月議会は2月24日に開会しました

■3月1日以降の日程 ▼2日(月)・3日(火)一般質問 ▼4日(水)一般質問、質疑 ▼5日(木)・6日(金)各常任委員会 ▼9日(月)・12日(木)予算審査特別委員会 ▼20日(金)総括審議 いずれも午前10時から

■本会議と委員会は傍聴できます 傍聴を希望する人は市役所4階議会事務局で手続きをしてください。▼本会議 当日午前8時30分から会議終了まで受け付け。先着58人 ▼委員会 委員会の開会予定時刻の30分前から会議終了まで受け付け。各委員会先着10人(受け付け開始の時点で傍聴希望者が10人を超える場合は抽選)

■インターネット中継 本会議を八千代市議会ホームページで生中継します。通常は会議の翌日(土曜・日曜を除く)から録画中継でも見られます。詳しくは議会事務局 ☎(483)1151へ。(議事課)